

最近、お水を
よく飲むのは、
糖尿病のサイン
かもしれません。



血糖値を調べる検査をご紹介します。

過去2～3週間の血糖値を調べる検査 フルクトサミン検査

どんな検査ですか？

- フルクトサミンは糖化タンパクの一種で、過去2～3週間の血糖値の評価に用いられる指標です。グルコースと併せて糖尿病の診断やモニタリングに使用されます。
- 血糖値の指標としては主にグルコースが用いられますが、これは採血時の血糖値であり、食後や空腹時などの条件が大きく影響します。これに対して、フルクトサミンは過去2～3週間のより長期的な血糖値レベルを推測するものです。これらの血液検査に加えて、尿検査も重要です。
- 糖尿病は身体所見、病歴、その他の検査結果と併せて総合的に診断します。

糖尿病と診断されたら？

- 個々の病状に合わせて、インスリンの投薬および食事療法を組み合わせることで血糖値をコントロールします。
- 多くは生涯にわたる治療が必要となる
きちんと定期的に通院して病状の
モニタリングを行い、状態の変化に応
インスリン量や食事の変更等を行
うことが重要です。



糖尿病ってどんな病気？

- 主に中年以降で発生しますが、稀に若齢で発生することもあります。
雄に比較して雌の発生が多いことが知られています。
- 体内で糖を利用するために必要な、膵臓から分泌されるインスリンというホルモンの量が足りなかったり、はたらきが悪くなることで発生します。
適切な治療を行わないと、高血糖が持続して、様々な症状が引き起こされる可能性があります。
体内が酸性に傾き命にかかわることもある
ケトアシドーシス、白内障、感染症などが代表的です。
- 糖尿病の原因ははっきりとはわからないことも多いですが、
遺伝的素因、感染症、薬剤、膵炎など他の病気、肥満、自己免疫などが関連していると考えられています。